

コーラス週報 no. 8

3年ぶりに実施した校内合唱コンクールも先生方のご協力で感動のある素晴らしいものとなりました。ありがとうございました。今年度のコーラス週報最終号では、生徒の感想を取り上げます・・・どのよう
にクラスで取り組んでいったのか。悩み、どう行動すべきか、何をすべきか考え、葛藤し、クラスの仲間
と担任の先生とどのように本番の日を迎えたのか。生徒たちの心の成長がひしひしと伝わります。音楽
担当の言葉では伝わらない空間や時間が生徒たちの感想に書かれています。生徒たちにこのような大切
な経験をさせてあげられたもの先生方の協力のおかげです。心より感謝いたします。

これまでの取り組み、本当にありがとうございました。

1年生

・いざ本番になって全校の前で歌うとなると、すごく緊張したり、声が裏返ってしまったりしたのですが、今までのことを生かして一番きれいに歌うことができました。また、2・3年生の曲を聴いてすごく感動しました。全員が一生懸命に努力していることが本当によく伝わってきて、私も先輩方のようになりたいと思いました。

・合唱コンクールで、クラスがまとまって一つの行事に全力で取り組むことが楽しいことを教えてくれたから感謝したいです。3年生の歌を聴いたときに泣いてしまったので、来年は皆を感動させるような歌を歌いたいです。

・6月の音楽発表会の時は自分も恥ずかしさで声が出ず、クラスでも歌声が作り上げられていない気がして悔しい思いをしたので、文化祭では気持ちよく恥ずかしがらずに歌えたので楽しかったし、勉強になりました。ほかの学年やクラスの発表を聴いて、自分たちはまだまだかなと思いました。頑張りは3組が最優秀！と思いました。

・賞は取れなかったけど、今までで一番楽しく上手に歌えたのでよかったです。パートリーダーがうまくいかないときも上手に一生懸命まとめてくれていたので感謝したいです。3年生の曲紹介で「絶対大丈夫だからね。」と言っていたのがすごく心に残っていて「いいクラスだな。」と思いました。3年生の歌が聴けてよかったです。

・パートリーダーとして6月のテノールと文化祭のテノールの声を聴いていたけど、声量・音程・強弱すべてがよくなっていて感動しました。先輩たちの声はやっぱり音量や響などすべてのレベルが全然違かった。今回の合唱コンクールで努力することの大切さを学びました。なぜなら僕たちが努力で上手になることができたからです。

・2・3年生の歌声を聴いたときびっくりした。クラス発表の時、前で歌うと緊張して足がびくびくすることを学んだ。将来は2・3年生のような歌声になれるように努力する。楽しかった。悔しかった。もう一回やりたい。感激した。もらい泣きしそうになった一日だった。

・パートリーダーがいなくて、自分がパートリーダーの役割をした。その時についてくれたテノールのみんなに感謝したい。みんなで協力して本気でやると楽しかった。最優秀賞・優秀賞のクラスはどこのクラスよりも感動する歌だった。2・3年生のような躍動感や声量のある歌声をつくりたい。

・クラスみんなで団結をすればここまでいい声が出るのかを学びました。みんなと団結してよりよい

クラスにしたいです。2・3年生のようにアカペラが歌えるようになりたいです。

・歌の中で特に聴いている人に伝えたいところを、一番心を込めて歌ったり強くしたりすれば、そこがぐっときて伝わるのがわかった。クラスで共通して歌の強弱などをつけたり、パートごとに課題を見つけてそれを解決へ導くためにそのパートにあった練習方法をみつけたりすることはとても大切だと思った。

・一人で頑張って歌おうとしてもきれいなハーモニーはつくることができないということ。みんなが頑張ってくれたから賞をとることができた。本気で全力で歌ってくれてありがとう！！

・最初、もうだめだ。もう無理だ。とあきらめかけていた自分を反省しています。日々の積み重ねでソプラノパートは3倍も声が出るようになりました。パートリーダーをやめたい。何をやっても無駄だと思ったときに、担任の先生に「パートリーダーの中で一番頑張っている事、知っているよ。」と言われて自分を認めてくれる人がいるんだ。と頑張れるようになりました。先生ありがとうございました。

2年生

・最優秀賞の壁はすごく高いなあ……。来年は絶対に最優秀賞とるぞ！でも○組がこんなにも一つになったのはパートリーダーや指揮者・伴奏者、そして担任の先生のおかげ！！！すっっっごい感謝しています。この経験を活かしてほかのクラスの人達を驚かしてやる！

・パートリーダーが積極的に動いてくれて本当に感謝したい。どのクラスも吸い込まれるくらいの合唱だった。今の成長につながったのはあきらめずにやり、協力したから。先生も協力してくれた。悔しかったから、3年生の合唱コンクールでは絶対に最優秀賞をとる！！

・歌を歌うことは簡単なことだと思っていたのですが、練習して、クラスの歌声を聴いてもう一度練習して……。と繰り返しているうちに歌はこんなにも育てることができるのかと、とても驚きました。そこからは毎日歌うことが楽しくなりました。合唱コンクールとても楽しかったです。

・練習量が多いだけではだめだと痛感した。賞はもちろん取りたいけど、それだけじゃないと気が付いた。クラスで何かに取り組むのはこんなに楽しいのだと知ることができた。みんなをまとめて全力で頑張ってくれたパートリーダーたちに感謝したい。

・今回の合唱コンクールでどのようにして歌えば聴き手に届くか考えながら歌えました。また、今までは気を付けていなかった作曲者の気持ちを考えて作曲者はどのように「手紙」を表現してほしいか考えました。原曲を聴いて自分たちの合唱を聴いてどう違うのか真剣に考えました。すごい経験だと思いました。

・みんなで一つのことに取り組むことの楽しさ・素晴らしさを学んだ。声量も発音もよくなって完成するか心配だったが、パートリーダーの熱い思いを聞いてクラスがまとまった気がした。これからの行事もクラスで本気で取り組めるといい！！

・僕が今年の合唱コンクールで思ったことは、最優秀賞をとることができなくてすごく悔しいということです。あれだけ頑張ったけど取れなかったことが悔しくてたくさんの友達が涙を流しました。なので、この悔しさを生かして来年の合唱コンクールは最優秀賞をとりたい！と思いました。

・練習では少ない時間の中でパートリーダー中心に頑張った。自分たちが歌った後に3年生の「虹」などを聴いて、「ここまでできるんだ」と思った。天馬は確かに難しい曲だったけど、みんなで協力して歌えてよかった。始めたころよりも本番に近づいていくほどどんどん良くなっていったって何倍も楽しかった。今年はみんなが本気になるのに時間がかかったから、次はもっと早くスイッチを入れていきたいと思った。来年は絶対に最優秀賞をとりたい。

・今回この自由曲を歌ってどれだけみんなが真剣にやっているかがわかりました。自分がこんなに合唱

に真剣に取り組んだことはなかったので、最優秀賞は取れなかったけれどもみんなと天馬を歌えて本当に良かったです。このクラスでよかったなあと思いました。本番めっちゃ緊張したけど、歌っているとだんだん楽しくなってきて、歌っていて気持ちが良かったです。

・学級別の対抗みたいで、クラスで一丸となってやっていた。そういう取り組みは楽しいことだし、終わった後の達成感と楽しさ・悔しさは計り知れないものだった。難しい曲でも協力すればここまで完成することに気づき感動した。やっぱり3年生はさすがだと思った。団結力のすごさと気合の違いを思い知った。

・合唱の練習を早く始められるように全員で協力して準備したり、よりよい合唱にするためにたくさんぶつかったりした。合唱コンクールの練習や本番を通して協力することの楽しさや信じあうことの嬉しさを知れたと思う。今まで合唱コンクールができなくても、今年できるようにしてくださった先生方やまわりの環境に感謝して、来年の合唱コンクールも頑張りたい。

3年生

・最初は合唱が苦手なクラスだったけど、パートリーダーや伴奏者、先生方の協力で賞をとることができた。みんなのお互いの思いをのせて最高の合唱にできたと思う。改めて自分たちの合唱を聴いて感動したし、鳥肌が立ったから、聴いてくれた人たちに感動を与えられたんじゃないかと思う。このクラスは全員で何かに本気で取り組むことができるいいクラス！この悔しさを今度は受験にぶつけていこうと思う。クラスみんなで！！

・いつもはわちゃわちゃしているクラスだけれども、最後だからと今までにないくらい全力で合唱コンクールにかけてきて、納得のいくよい合唱ができてよかった。みんな本気だったからキツイことも言ったし、言われたけどそれがなかったらここまでこられなかったと思う。クラスメイト・担任の先生には感謝しています！ありがとう。みんな本気になればどこまででも上達できることが分かった。クラスのみんなと合唱ができてよかったです。

・みんな、休み時間に練習するときも一部の人でやろうとしないで、全員が集まってから絶対にやっていて、誰一人練習に来ない人がいなかったからみんな合唱に対する思いが強かったと思います。音が外れている人を注意するときもいろいろな思いがあったと思うけれど、勇気を出してみんなで言い合ってくれてよかったなと思っているし、クラスがこんなに賞をとりたい気持ちが大きかったことがすごくうれしいです。合唱を通してクラスが1つになれて、仲が深まってさらにクラスが好きになりました。

・本当にソプラノのリーダー2人に感謝したいです。できなかったらはっきり言ってくれたり、できたらちゃんとほめてくれたりする本当にすごいリーダーでした。感謝しかありません。クラスはあと一步で負けてしまったからこそ悔しいというバネができたと思います。もう合唱コンクールはないからこそこのバネが入試などに繋げられると思います。私はこの悔しい気持ちはこのクラスでしか味わえなかったもので、このクラスでよかったと思いました。

・クラス全員で賞を目指して朝・昼・夕方に練習をしてきた時間はとても《楽しく》《大変》で《意味》のある時間だと思えた。クラスの先頭に立って頑張ってくれた8人とそれに皆でついていってくれたクラスのみんなに感謝。文化祭を通して、改めて合唱の素晴らしさ《聴くこと》《歌うこと》の楽しさを実感できた。文化祭を実行してくださった先生方には心の底から感謝しかないです。ありがとうございます。

・クラスの皆と歌える喜びと楽しさとありがたさを感じました。私たちのクラスは、一人一人が合唱に対

して真剣に向き合っていました。誰かに言われた影響よりは素の思いで向き合っていたと思います。だからこそ、クラスで団結して歌うことができたんだと思います。チャラけている人が一人もいなかったわけではないけれど、言ったことを素直に実行してくれたみんなには感謝しかないです。みんなと歌えたことは一生の宝物です。

・合唱コンクールに取り組んで、クラスからたくさんの意見が出て指揮者の視点からはわからない、歌っている側の意見をパートごとにいっぱい言ってくれて、どんな問題があるか、その時どういう感情を持っているのかを理解しながら表現を見て指揮を振れてクラスのみんなには感謝している。

・3年生になってから、クラスのみんながより合唱に真剣に取り組むようになり、より主体的に活動できたのがすごく嬉しかった。今年になってから合唱を通して見つけられた友達のよいところがたくさんあったので、とても価値のある時間を過ごすことができました。

・途中、自分が音痴な気がしてなかなか真剣に練習に取り組まないことがあったけれど、最後はできる限り合唱をよくしようと練習の計画を立てたり、アドバイスをしてくれたリーダーたちには感謝している。自分は最初バスだったけど、あの時勇気をもって課題曲テノール・自由曲テノールとバスのハーフにしてよかったと本当に思う。自分はだれが何と言おうと自分のクラスの合唱が好きだし、最高でした。

・1年生の時はフェイスシールドとマスク。2年生の時はマスク。3年生ではマスクなしと少しずつコロナウィルスの規制が緩和されて、1年生の時はマスクなしなんて考えられなかったのが、最後マスクをとって歌うことができてとても嬉しかった。3年生では、アカペラの曲でとても難しく最初のほうはCDを聴きながらでも歌えなかったが、ここまで歌えて正直びっくりした。1年生のころは歌を歌うのも難しい状況だったのに、3年間合唱を企画してくださった先生方、ありがとうございました。

・この合唱コンクールで仲間と協力する大切さを知ることができた。賞をとることはできなかったけれども、最後にクラスのみんなと全力で歌うことができたのでよかった。最後にこの歌を選んでくれた先生やクラスをまとめてくれた人には感謝したい。

・ただ頑張るだけでなく、自分たちで課題を見つけて歌に取り組むことが大切だと学んだ。大事なのは声量だけでなく強弱や表情、ハーモニーなどいろいろなことが大事だと気づいた。これまでパートを引っ張ってくれていたパートリーダーや改善点なども教えてくれた指揮者や伴奏者にはとても感謝している。これからは課題点を自分たちで見つけて歌活動に取り組みたい。

・合唱は誰がかけても、こんな歌声はつくれなかったと思った。クラスでいろいろな人がいる中でまとめてくれた指揮者・伴奏者はすごいと思うし、感謝してもしきれないと思った。結果は悔しいけどいろいろな先生がほめてくれたからよかった。クラスってすごいなと思った。

まだ、全クラス振り返りができていない状態でのコーラス週報で申し訳ありません。最後まで読んでくださりありがとうございました。最後に校長先生からの一言です。

“何事も本気でやれば面白い！！”

ここまで生徒の気持ちに変化を起こさせ、保護者の皆さまに感動してもらえたのはそこに生徒たちの「本気の姿」があったから。

そして生徒たちを本気に導き、生徒の心に火をつけてくれたのは先生方です。

心より感謝いたします。ありがとうございました。

栗芝